

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 塩水港精糖株式会社
 コード番号 2112 URL <http://www.ensuiko.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務人事部長
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 浅倉 三男
 (氏名) 黒田 一晴

TEL 03-3249-2381

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	20,521	△2.7	995	94.0	1,284	63.4	917	70.7
21年3月期第3四半期	21,085	—	513	—	786	—	537	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年3月期第3四半期	34.16	—
21年3月期第3四半期	20.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
22年3月期第3四半期	28,587	4,390	15.4	163.47
21年3月期	27,486	3,647	13.3	135.78

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 4,390百万円 21年3月期 3,647百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年3月期	—	—	—	5.00	5.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	26,000	△2.2	860	60.4	1,200	36.2	820	29.5	30.53

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	35,000,000株	21年3月期	35,000,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	8,139,406株	21年3月期	8,138,829株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	26,860,773株	21年3月期第3四半期	26,861,885株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、3ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年12月31日まで)におけるわが国経済は、景気は持ち直してきているものの自律性に乏しく、その上、企業収益の低迷、雇用情勢の悪化等により個人消費は冷え込み、引き続き厳しい状況が続きました。

当第3四半期連結累計期間の海外粗糖市況は、期初13.68セント(ポンド当たりニューヨーク粗糖現物相場。以下同じ。)で始まりましたが、主要生産国ブラジルにおけるエタノール生産比率の低下等により4月6日には当期間最安値の13.34セントまで下落しました。その後はインドにおける産糖量の下方修正、天候不順によるブラジル減産等の影響により12月28日に当期間最高値の27.76セントをつけ、そのまま強基調を維持して27.45セントで当第3四半期連結累計期間を終了しました。国内精糖市況は、東京市場現物相場(上白糖大袋1kg当たり)は期初163~164円で始まりましたが、海外粗糖相場の高騰により11月21日に174~175円に上昇し、そのまま当第3四半期連結累計期間を終了しました。

かかる状況の中、当第3四半期連結累計期間の当社グループの連結業績につきましては、砂糖営業部門が、砂糖取引では個人消費の冷え込みから販売数量の減少を余儀なくされ、また糖化品取引では需要期の天候不順により飲料メーカー向け販売数量が減少したことに加え、三国間砂糖取引の減少等により売上高は前年同期をやや下回りました。

一方、海外粗糖相場が高騰する中、適切な価格での原糖買付を行ったことや、砂糖製造部門において製造コストの一層の低減を図ったこと、販売部門において採算を重視した適正価格での販売に努めたことに加え、商標権償却費の大幅な減少等により、経常利益は前年同期を上回りました。

事業の種類別セグメントの業績につきましては、食品事業部門の売上高は19,855百万円(前年同期比559百万円減)、不動産賃貸部門の売上高は665百万円(同3百万円減)となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は20,521百万円(前年同期比563百万円減)、連結経常利益は1,284百万円(同63.4%増)、連結四半期純利益は917百万円(同70.7%増)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べて1,100百万円増加し、28,587百万円となりました。これは主に四半期純利益の増加及び時価上昇に伴う投資有価証券の増加によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べて357百万円増加し、24,196百万円となりました。これは主に時価変動に伴うデリバティブ負債の増加及び未払法人税等の増加によるものであります。

また、純資産合計は前連結会計年度末に比べ743百万円増加し、4,390百万円となりました。これは主に四半期純利益の増加及び投資有価証券の時価評価によるその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期業績は、平成21年11月6日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積もりを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

なお、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却の額を期間按分して算出する方法によっております。

2. 四半期特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続・表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	953	1,213
受取手形及び売掛金	2,215	1,559
商品及び製品	948	1,022
仕掛品	168	202
原材料及び貯蔵品	980	1,037
繰延税金資産	195	66
その他	1,388	836
貸倒引当金	—	△3
流動資産合計	6,850	5,933
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,323	9,258
減価償却累計額	△4,161	△3,961
建物及び構築物(純額)	5,161	5,297
機械装置及び運搬具	10,652	10,552
減価償却累計額	△8,353	△8,091
機械装置及び運搬具(純額)	2,298	2,460
工具、器具及び備品	315	305
減価償却累計額	△275	△262
工具、器具及び備品(純額)	39	43
土地	5,209	5,209
建設仮勘定	18	15
有形固定資産合計	12,728	13,026
無形固定資産		
のれん	5	20
その他	138	73
無形固定資産合計	143	93
投資その他の資産		
投資有価証券	6,611	6,226
長期貸付金	781	612
繰延税金資産	1,383	1,432
その他	88	161
投資その他の資産合計	8,864	8,433
固定資産合計	21,737	21,553
資産合計	28,587	27,486

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	616	1,044
短期借入金	11,664	16,915
未払法人税等	303	28
未払消費税等	149	8
賞与引当金	35	68
繰延税金負債	—	0
その他	1,356	1,058
流動負債合計	14,126	19,123
固定負債		
長期借入金	8,308	3,006
退職給付引当金	1,365	1,352
役員退職慰労引当金	174	197
その他	222	160
固定負債合計	10,069	4,715
負債合計	24,196	23,839
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,750	1,750
資本剰余金	266	266
利益剰余金	6,416	5,634
自己株式	△3,116	△3,116
株主資本合計	5,316	4,534
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△813	△888
繰延ヘッジ損益	△112	1
評価・換算差額等合計	△926	△887
純資産合計	4,390	3,647
負債純資産合計	28,587	27,486

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	21,085	20,521
売上原価	17,346	16,562
売上総利益	3,738	3,958
販売費及び一般管理費	3,225	2,962
営業利益	513	995
営業外収益		
受取利息	65	70
受取配当金	170	173
持分法による投資利益	265	303
雑収入	59	46
営業外収益合計	560	593
営業外費用		
支払利息	185	155
支払手数料	35	135
デリバティブ損失	65	7
雑損失	0	6
営業外費用合計	287	304
経常利益	786	1,284
特別利益		
投資有価証券売却益	0	1
その他	—	6
特別利益合計	0	8
特別損失		
投資有価証券評価損	30	—
役員退職慰労金	3	17
その他	—	4
特別損失合計	33	22
税金等調整前四半期純利益	753	1,270
法人税、住民税及び事業税	245	404
法人税等調整額	△29	△51
法人税等合計	215	353
四半期純利益	537	917

【第3四半期連結会計期間】

(単位:百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	6,858	7,108
売上原価	5,488	5,669
売上総利益	1,369	1,438
販売費及び一般管理費	1,104	997
営業利益	265	440
営業外収益		
受取利息	22	23
受取配当金	0	2
持分法による投資利益	34	103
為替差益	45	—
デリバティブ利益	—	36
雑収入	2	2
営業外収益合計	106	168
営業外費用		
支払利息	63	43
支払手数料	11	113
デリバティブ損失	95	—
為替差損	—	0
雑損失	0	0
営業外費用合計	171	157
経常利益	201	451
特別利益		
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
投資有価証券評価損	2	—
投資有価証券売却損	—	0
役員退職慰労金	—	0
その他	—	0
特別損失合計	2	0
税金等調整前四半期純利益	199	450
法人税、住民税及び事業税	156	168
法人税等調整額	△45	△40
法人税等合計	110	128
四半期純利益	88	322

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	753	1,270
減価償却費	667	551
のれん償却額	15	15
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△4	12
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	12	△22
賞与引当金の増減額(△は減少)	△30	△32
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4	△3
受取利息及び受取配当金	△235	△243
支払利息	185	155
為替差損益(△は益)	6	4
持分法による投資損益(△は益)	△265	△303
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	△1
投資有価証券評価損益(△は益)	30	—
投資その他の資産評価損	—	0
売上債権の増減額(△は増加)	△737	△656
たな卸資産の増減額(△は増加)	△107	163
その他の資産の増減額(△は増加)	△119	△471
仕入債務の増減額(△は減少)	146	△428
未払消費税等の増減額(△は減少)	△66	141
その他の負債の増減額(△は減少)	215	209
小計	461	358
利息及び配当金の受取額	251	255
利息の支払額	△182	△159
法人税等の支払額	△244	△122
営業活動によるキャッシュ・フロー	285	332
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△689	△259
無形固定資産の取得による支出	△0	△106
投資有価証券の取得による支出	△1,144	—
投資有価証券の償還による収入	130	—
投資有価証券の売却による収入	13	16
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△0	65
貸付けによる支出	△330	△470
貸付金の回収による収入	201	248
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,819	△504

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	6,210	8,517
短期借入金の返済による支出	△4,520	△13,887
長期借入れによる収入	1,300	7,000
長期借入金の返済による支出	△1,649	△1,578
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△134	△134
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,205	△83
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6	△4
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△336	△260
現金及び現金同等物の期首残高	1,255	1,213
現金及び現金同等物の四半期末残高	918	953

注記事項

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	食品事業 (百万円)	不動産賃貸事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	20,415	669	21,085	—	21,085
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	20,415	669	21,085	—	21,085
営業利益	926	122	1,049	(536)	513

(注) 1 事業区分は、製品系列により決定しております

2 各事業の主要製品

事業区分	主要製品
食品事業	砂糖、オリゴ糖、サイクロデキストリン
不動産賃貸事業	工場賃貸

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	食品事業 (百万円)	不動産賃貸事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	19,855	665	20,521	—	20,521
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	19,855	665	20,521	—	20,521
営業利益	1,505	125	1,631	(635)	995

(注) 1 事業区分は、製品系列により決定しております

2 各事業の主要製品

事業区分	主要製品
食品事業	砂糖、オリゴ糖、サイクロデキストリン
不動産賃貸事業	工場賃貸、ニューESRビル賃貸

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至平成21年12月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する在外支店及び連結子会社がないため該当事項はありません。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至平成21年12月31日）

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至平成21年12月31日）

該当事項はありません。